



地デジ広報を ご存じですか？

UHB データ放送のトップ画面から
「地デジ広報」のボタン
を選んでいただくことで、
天塩町からのお知らせをご覧いただけます。

戸籍のお知らせ

※掲載にご同意いただいた方のみ掲載しておりますので、ご了承願います。

★お誕生おめでとつ♡♡♡♡♡
該当なし

♡♡結婚おめでとつ♡♡♡♡♡
該当なし

◆ごめいふくをお祈りします

赤塚 章さん (74歳)

松村 哲夫さん (92歳)

菅井 治さん (88歳)

藤本 茂光さん (95歳)

ご厚志のご紹介

- 天塩町へ
「まち・ひと・しごと創生寄附」
札幌市 株式会社HDC様
- 天塩町社会福祉協議会 愛情銀行へ
《香典返しとして》
山手裏通2 赤塚 裕美子さん
更岸南 松村 寿久さん
新地通11 菅井 和春さん
《社会福祉のために》
雄信内 (株)阿部組様
■恵愛荘へ
山手通7 水本 みどりさん
海岸通11 赤塚 勤さん

編集後記

♪いつも「広報てしお」を、ご愛読いただき有難うございます。広報担当の菅原・菅野です。

♪今月の表紙「子ども盆踊り」例年、お盆になると恒例の「子ども盆踊り」がミレニアムパークで行われますね。盆踊りの起源は平安時代、僧侶が念仏を唱えながら踊る念仏踊りが始まりとされ、その後、お盆に帰ってきた先祖の霊をもてなし、感謝を伝えて送り出すための行事とされています。

♪この盆踊りですが、北海道は本州など他の地域と異なる点として「子供盆踊り唄」と「北海盆唄」の2曲のみで同一曲を繰り返して踊るスタイルは北海道独自のようです。道外では、特定の曲が無い地域が多く、異なる曲を交互に用いる場合もあるようです。

♪また北海道の子供盆踊りで用いられる「子供盆踊り唄」は、昭和20年代に北海道教育委員会が中心となり大人とは別に「子どもたちが健全に踊りを樂しめるように」ということを目的、当時、江別市の学校教員が作詩をされ、全道に普及していったようです。♪広報紙への記事掲載や取材のご依頼などございましたら、お気軽に企画商工課広報情報係までお問合せ・ご連絡ください。

ひとつのうごぎ



---人口---
2,675人 (- 8)
男 1,377人 (- 4)
女 1,298人 (- 4)

---世帯数---
1,455世帯 (- 5)
(令和6年8月31日現在)

公式LINE
配信中!
友だち登録はこちらから!

今月の納税 納期 10/31

- ・町道民税 (5期)
- ・国民健康保険税 (5期)

App Store (iOSの方)

防災情報配信システム @InfoCanal (アットインフォカナル)
ダウンロードはこちらから!

Google Play (AndroidOSの方)